

## 令和6年度1学期始業式 校長講話

皆さんおはようございます。校長の高橋です。春休みはどう過ごしましたか。充実したものになったでしょうか。それでは、令和6年度の始業式にあたって、お話をします。3月18日から28日まで、ニュージーランド海外語学研修へ行ってきた皆さん、全員無事に帰国したことをうれしく思います。今回の研修の成果を授業や台中家商やハットバレー高校からの訪問の際に生かして欲しいと思います。

まず昨年度、みなさんの大切な心と体を守るための話をしたことを覚えていませんか。体罰、繰り返し暴言や心を傷つける言葉を言ったり、威圧したりする等、精神的な苦痛を与えることも不適切な行為です。また、直接的な性暴力だけでなく SNS や LINE やメールで性的な言葉を送ったりする等で人を傷つけることも、許されません。もし、自分が体罰や性暴力の被害に遭いそうになったら、または被害に遭ってしまったら、一人で抱え込んだり悩んだりしないで、家族や先生、スクールカウンセラー等の信頼できる大人に知らせてください。相談しにくい場合は、本日「相談シート」を配布しますので、この用紙に書かれているメールアドレスやQRコードの連絡先に連絡すると、体罰や性暴力に関する話を聞いてくれて、みなさんのことを助けてくれます。また、用紙に話したいことを書いて、糊付けをして郵送して相談することができます。私も先生たちも、生徒のみなさんの心と体を大切に守りたいと思っています。そのためにも、ぜひ一人で悩まないで、知らせてください。

もう一つ、伝えたいのは、昨年度末から3年生の自転車置き場を一部取り壊しています。これは、善福寺川治水改修工事のために工事のための機材を搬送するため大型トラック等が通行できるように一時的に校地の使用を認めたことに伴う工事です。我々にとっても地域住民の方々にとって

も善福寺川の治水は喫緊の課題であると判断し、許可しました。皆さんには不便をおかけしますが、工事開始と終了の時にだけ使用します。あとは閉門しています。理解と協力をお願いします。

それでは、年度初めですので、皆さんに2つお話しをします。

現在、日本は少子高齢化が進み社会構造が大きく変化し、AIの飛躍的な発展の成果として、生成AI、例えばChatGPTが開発され、ユーザーが入力した質問に対して、まるで人間のように自然な対話形式でAIが答えてくれるようになりました。ひとたび世界に目を向ければ、戦争や紛争、地球温暖化、異常気象、複雑化する国際情勢など、世界規模の課題を抱えた予測困難な状況・時代になっています。それを、VUCA時代、ブーカ時代と呼び、Volatility (変動性)・Uncertainty (不確実性)・Complexity (複雑性)・Ambiguity (曖昧性) という時代の特性を表す言葉の頭文字をとって名付けられました。では、激しい変化が起こり、これまでの常識が覆されるVUCA時代を生き抜くためには、どのような力が必要なのでしょうか。社会または組織において顕在化していない本質的な課題を見つけて、問題の解決策をいち早く提案して、実行できる課題の発見と解決力能力が必要です。次に、従来の日本は、年功序列・終身雇用・新卒一括採用などで雇用が保証されていましたが、これからは会社や組織に属していても、他からも求められる人材としてのスキルが必要となります。ですから皆さんも授業において、知識を得るだけでなく、他人の意見を聞き、それを総合的に判断し、まとめたり、発表したりすることによって「思考力・判断力・表現力」養ってください。総合的な探究の時間では、自分の関心のあるテーマにおいて、正解のない「問い」を立て、クラスで協働し、自分の解決策を策定し、小論文としてまとめ、発表することによって、「課題解決力」や「決断力」を養ってください。

2つ目は、先日オンライン上でメジャーリーグの大谷翔平選手の記事を

読んでみると、現地で試合中継の司会者が大谷選手のオープン戦での活躍について、「楽しい野球だったし、(大谷の)可能性は無限大だ(The sky is the limit)」と表現したことが取り上げられていました。私が、この言葉を初めて知ったのは、千葉 敦子(ちば あつこ)さんが日本の高校生に向けた“ The Sky Is the Limit ” 「限界は天高くに」というメッセージでした。千葉さんは、死に至るまで自らのガン闘病記を出版し続けたNYで活躍したジャーナリストで、働く女性の生活術や仕事術、日本人論などについて多くの著書があります。「若いあなたへ」という著書のなかのメッセージで、原文は英語ですが、日本語で概要を紹介します。

仕事を持つことによって、社会に貢献し、他人を助け、私たちが生きているこの世界をより良くしていくという機会が与えられる。

そして、自分の生きる道を自分で選び取れる、という格別の喜びを味わうことができる。

そのためには、ものごとは現実的なところから始めなければなりません。あなたの目標が何であれ、それを実現するためには一生懸命に努力しなければなりません。

一步一步段階を追って段階的な計画を立てる必要があります。

目標をはっきり決めるために、自分自身をよく知っておくこと。

自身の長所、短所をよく知っておかなければなりません。

自分の潜在能力を、決して過小評価してはいけません。

本気になって物事に取り組んだとき、こんなことまで出来る力があったのか、と自身おどろくことがあるものです。

すぐにあきらめたりしないでください。

また、向上心に水を差すような他人の言葉には、

耳を貸さないでください。

自分の目標を高く掲げ、今できることから第一歩を踏み出すのです。  
そして、限界は天高くに、ということ、いつも忘れずに。

千葉さんは命を懸けて、高校生に The Sky is the Limit という言葉で「あなたは何にだってなれる。天空に限りがないように、あなたの可能性に限界はないのだ」と訴えかけています。

最後に、3年生はいよいよ、部活動や学校行事は最終段階を迎え、希望進路の実現に向けて準備が本格化しますので、頑張ってください。進路指導室の自習用の机が満員で取り合いになることを期待しています。2年生の皆さんは、部活動や新入生歓迎会にそなえて、学校行事や部活動の中心として頑張ってください。引き続き、校長室の扉はできる限り開放していますので、気軽に校長室に進路や英語の学習法の相談に来てください。皆さんが今年度、充実した学校生活を送ることができるよう応援します。私からの話は以上です。